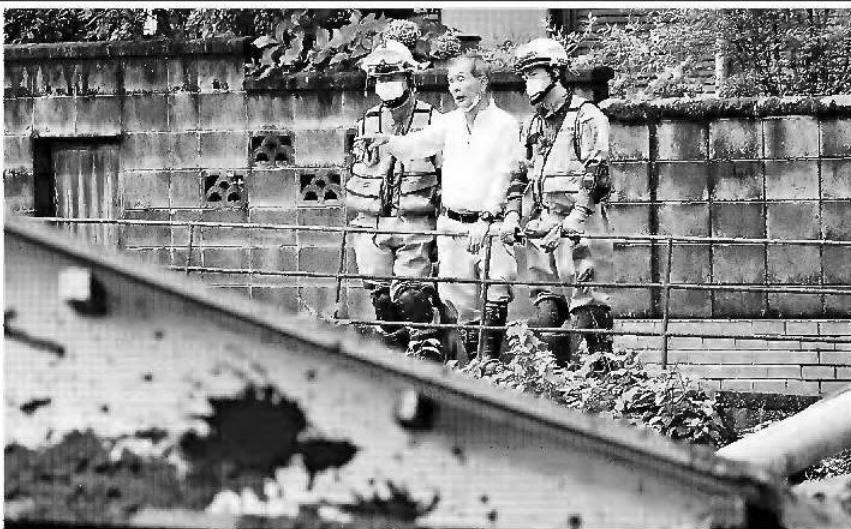


# 所在不明者公表で混乱

## 静岡県と熱海市 方法や人数巡り

静岡県熱海市の土石流災害で、県と市は5日、所在不明の住民64人の氏名を公表した。公表を巡って、県や市の方針が二転三転し、発表までに時間がかかった。識者からは、「大規模災害で不明者が大勢いる場合、効率的な救助につなげるためにも、迅速に公表が必要だ」と指摘する。

「公表しないなんてダメ 藤原学・危機管理監が同日だ」。難波番司副知事が県中の氏名公表を見送る方針記者クラブに現れたのを説明している最中だった。5日午後7時半過ぎ。



土石流に襲われた地区で、警察官と共に行方不明者の捜索を見つめる男性（5日、静岡県熱海市で）＝関口寛人撮影

難波副知事が藤原危機管理監を室外に連れ出した10分後、危機報道官が「あと30分ほどで説明できる可能性が高い」と方針を一転、公表に向けて熱海市や警察と調整している最中だったと釈明した。

混乱は市でも見られた。災害が発生した3日、市は住民からの問い合わせを基に、行方不明者数を「20人程度」と公表した。しかし、翌4日には、算出方法を被災地域の住民基本台帳を基にしたものに変更し、「147人について安否確認を進める」と発表された。5日昼には大きく減ったが、この段階で氏名は公表されていない。

国土地理院は5日、静岡県熱海市で土石流が流れ下った逢初川の地形断面の解析結果を発表した。最上流から海岸までの傾斜角度は約11度で、平らな場所がほとんどないことがわかった。土石流が威力を保ったまま一気に下ったとみられる。

地理院は、逢初川流域の地形を航空機でレーザー測

災害時の不明者の氏名公表を巡っては、公表する可否か判断する権限の所在を明記した法律がない。全国知事会はこの権限がどこにあるかを法律に明文化するよう国に求めている。知事会が6月にまとめたガイドライン（指針）には、公表するか否かの統一的な判断が示されなかった。自治体によって考え方がバラバラなためだ。

神奈川県は昨年3月に修正した地域防災計画に「死者・安否不明者の氏名を原則速やかに公表する」と明記した。

【静岡県と熱海市が5日午後8時に発表した、安否が確認できない方々】※いずれも住所は同市伊豆山  
▽木村京子さん▽清水美佑さん▽廣信明さん▽田中路子さん▽坂本涉さん▽関澤浩さん▽小川徹さん▽太田和子さん▽太田富美夫さん▽OTA LORENA FLORESさん▽太田実善夫さん▽川崎孝さん▽山田麻美さん▽山田純生さん▽山田

各自自治体の個人情報保護条例には生命、身体などの保護が必要な場合、本人の同意なしに個人情報第三者に提供できる規定がある。だが、その趣旨は生かして切れていないのが実情だ。

### 両陛下哀悼の意 静岡県に伝える

天皇、皇后両陛下は5日、静岡県熱海市で起きた土石流で犠牲になった人への哀悼と被災者へのお見舞い、対策に尽力する関係者へのねぎらいの気持ちを別

広瀬弘忠・東京女子大名誉教授（災害リスク学）は「行方不明者の氏名を公表すると、捜索が必要な人を絞り込むことができる」と指摘している。

所浩<sup>トシヒロ</sup>副知事を通じて同県の川勝平太知事に伝えられた。宮内庁によると、両陛下は災害で犠牲者が生じ、連絡がとれない人が多くいることに深く心を痛めており、報道などを通じて現地

の状況を注視されているという。

結太さん▽太田洋子さん▽石山昌代さん▽石山善弘さん▽坂本玲子さん▽石井和子さん▽源田清子さん▽白井直子さん▽古川謙三郎さん▽古川野子さん▽西澤友紀さん▽好川美代子さん▽石田明さん▽山口勝美さん▽鈴木仁史さん▽瀬下陽美さん▽小林昌平さん▽松本孝広さん▽松本光代さん▽太田佐江子さん▽太田幸義さん▽林敦男さん▽高橋茂樹さん▽眞壁定雄さん▽森幸子さん▽森聖矢さん▽草柳笑

### 国土地理院解析

## 平らな場所少なく 土石流一気に下る

量したデータを活用。それによると、土石流の最上流部は標高約400メートル、海岸までの距離は約2キロメートルで、傾斜角度は約11度だった。階段の踊り場のような場所は少なく、直線的に下っていた。

今回の土石流は火山灰などが混じった泥流型だった。鹿兒島大の地頭隆教授（砂防学）は「岩石が多い土石流よりも粒子が細かい泥流型の方がスピードは速くなり、より速くまで到達する。長雨で大量の水が供給されるとその傾向は強まる」と話す。「流域の土質や詳細な地形をさらに調べる必要がある」と指摘し